



## SDGsのその先へ

チョコレートを通じて答えよう！「学ぶ」こと・「働く」こと・「未来」のこと



### 『みんなではぐくむ』『お客さまといっしょに取り組む』

フェリシモにはCSRやサステナビリティといった専門部署がありません。なぜなら、社員の誰もが「ともにしあわせになるしあわせ」を実現するための主体的な担い手であると考えているからです。一人ひとりの視点で捉えた環境のこと、生き物のこと、困っている人たちのこと。日々「よりよい未来をつくりたい」と手を挙げる人がいて「みんなでやろう」と共感の輪が広がり、今日もさまざまな活動が生まれ育っています。

#### LOVE&THANKS基金

「チョコレートの輪が世界中に広がって、誰かのしあわせの種になりますように」という願いを込めて、カタログ「幸福のチョコレート」に掲載のすべてのチョコレートを基金付き商品として販売しています。商品価格の一部は児童労働をなくすための活動や子どもたちの栄養改善につながる活動に運用されます。



#### プログラムスケジュール例

- 10:00～ SDGsとは？
- 10:15～ ①フェリシモにおけるSDGsの取組み
- 10:45～ ②ワークショップ
- 11:30～ ③『チョコレートミュージアム』見学
- 12:00 終了

実施場所：Stage Felissimo  
 実施時間：10:00～12:00 / 13:30～16:00  
 所要時間：約2時間  
 実施可能人員：40名～80名程度  
 （日程により調整が必要です）  
 実施費用：2,000円/人  
 （ミュージアム入場料込み）

#### ①SDGs×探究学習

生徒にとっても、身近なチョコレートを通して、貧困・児童労働・教育問題といった地球規模での課題を知り、それぞれの課題に対して、フェリシモのSDGsの取組みの情報を得ながら、自分なりのSDGsへの取組みを感じる「きっかけ」の場を提供します。



#### ②自社社屋内でのホールを利用したワークショップ

自社社屋内ホールを利用したワークショップにより、教室内とは違った学びの場の提供が可能です。ワークショップを通して、課題に対する理解を深め、その解決に向けて、自らの考えを発信し、社員の方からのフィードバックを貰うことで、より生徒の思考力や表現力の育成を図ります。



#### ③神戸から新しいチョコレート文化の船出を体感

チョコレートには、食べる人も、作る人も、贈る人も、みんなを笑顔にする優しさと力があります。このミュージアムでは、世界のチョコレートやカカオに関する歴史・文化・レジェンド、そして革新にまつわるさまざまな情報やファッションやアートとの繋がりなどを収集・編集・発信します。



## 27. フェリシモ



### 学習のポイント

- ① 身近なものからSDGsを学ぶ
- ② 児童労働の実態を知る
- ③ 自分たちに「できること」を自ら考える



### 学習の流れ（モデル）

